

ビクトリア・フォールズの滝の水、アフリカ大陸最南端・喜望峰の海の水に触りたい!

アフリカ大陸のジンバブエ、ボツワナ、ザンビアの国境を歩いて越えたい! 世界三大瀑布のひとつ、ビクトリア・フォールズでは滝の水に触りたい! ケープタウンではアフリカ大陸に沈む太陽を眺め、ワイナリーを訪問し、黒人初の大統領マンデラ氏が18年間囚われていた監獄島にも行く9日間

おそどまさこ が このツアーで実行したいプラン 17

- ①世界三大瀑布は、アメリカとカナダ国境にかかるナイアガラの滝、南米ブラジルとアルゼンチンの国境のイグアスの滝、そして、今回訪れるアフリカ大陸のジンバブエとボツワナの国境にかかるビクトリアの滝ということになります。このツアーでは、ビクトリア・フォールズに3泊いたします。
- ②ビクトリア・フォールズ到着後、滝に初対面、この日はまずジンバブエ側の国境にかかる滝を楽しみます。滝の最大幅は1701m、落差108メートルとのこと。壮大な大自然を堪能してください。水着またはTシャツを着て、滝のしぶきにあたってぬれてもいいという服装で滝に行きましょう。
- ③初日の夜は、民族ダンスを楽しみながら、夕食を楽しみましょう。
- ④陸路、専用バスで行く国境では、ジンバブエ(ビクトリアの滝のある)とボツワナ(チョベ国立公園のある)の国境越えを楽しみましょう。
- ⑤チョベ国立公園では、終日動物サファリツアーを楽しみます。野生動物を探して、まずはアフリカの大地をドライブサファリしましょう。(双眼鏡、帽子、サングラス、虫除けスプレー、日焼け止め、汗ふきタオル、水筒は必携)ここは象が多いことで知られます。チョベ川でリバークルーズサファリもいたしましょう。
- ⑥国境を越えザンビア側からのビクトリアの滝の観光もいたします。
- ⑦ザンベジ川のサンセットクルーズを楽しみたいと思います。
- ⑧まずは喜望峰を発見したバスコ・ダ・ガマも通ったケープ沿いの大西洋の水に触りに行きましょう。
- ⑨ケープ半島の北懐にそびえるテーブルマウンテン(海拔1067m)へはケーブルカーで登ります。テーブルマウンテン山頂で、落日を待ち、インド洋と大西洋がぶつかる風を感じたいと思います。
- ⑩ケープタウンでは、ウォーターフロントの繁華街でアフリカー美味しいと定評がある、握り寿司を食べたいと思います。
- ⑪ケープタウンでは、水曜日と土曜日の朝に開催される目抜き通りグランドパレードの朝市を覗きましょう。早起きは三文の得、どんなものが出されているのか、楽しみです。毎日開かれる花市も覗きたいと思います。
- ⑫アフリカ大陸最南端の、インド洋と大西洋が合流し渦を巻く喜望峰(訪問記念証明書を発行)、ケープ半島最南端のケープポイントへ向けてご案内します。ケープ半島(長さ51km 最大幅16km)へドライブです。展望絶景の斜面を貫く海岸ドライブウェイの途中に魅力あるポイントが点在します。ペンギンたちのボルダースビーチへも。
- ⑬喜望峰へ向かうドライブ日には昼食にロブスター1匹を食べたいと思います。
- ⑭喜望峰の少し手前のケープポイントはインド洋と大西洋が合流する場所、できれば海岸に降りて、両方の海の水に触りたいと思います。
- ⑮ケープ植物区の保護地域群内にある、南アフリカでは最も伝統のある植物園、数千種の南アフリカの花が栽培・展示されているカーステンボッシュ植物園に入りたいと思います。
- ⑯350年前に、オランダの初代総督がブドウの苗木を植えたことから、南アフリカのワインづくりはスタートしたそうです。南アフリカ1有名なワイナリー「グルート・コンスタンシア」へ行きましょう。南アフリカ最古のワイン産業発祥の地で、2代目総督が10万本のブドウの苗木を植えたことから始まったそうです。古くはナポレオン1世やロシア皇帝にも愛されたそうです。また、ワイナリーのある小さな町巡り(ステレンボッシュ、パール、フラッシュフックなど)いたしましょう。
- ⑰ボートにて、後に黒人初の大統領となるネルソン・マンデラ氏がアパルトヘイト時代に18年間収容されていた「ロベン島」(通称:監獄島)を訪ねます。世界遺産です。
(ツアーでは上記のプランを実現するように最大限の努力をいたしますが、出来ないこともありえます。あらかじめご了承ください。)

<大切なお願いとおことわり>

- このツアーには、車いすの方や視覚に障害のある方に参加していただけます。普段自立生活をしている方は旅も自分でできるという考えから、単独参加していただけます。どのような自助具を使い、どのような作戦で旅されたいかご相談ください。●このツアーには添乗員が1名同行いたしますが、生活介助(①a 食事、b 排泄、c.着替え、d.入浴などの日常的なサポート)が必要な方、または②移動中に連続的な誘導や手引きする、車いすを押すなどの必要がある方、③脳血管障害などの後遺症や、その他の障害、高齢のためなどの理由から、動作のスピードがかなり遅い方は、手動の車いすの併用をおすすめします。その場合、介助者のご同行をお願いいたします。●同行する介助者が見つからない場合、できるだけ早くご相談ください。JTVNの登録者同士の助け合いの道があります。登録メンバーになるには、初年度会費4000円を郵便振替でお送りください。トラベルボランティアとして役立ちたい人と、トラベルボランティアの旅先介助を必要とする人をお引き合わせします。●気になる旅先介助費用ですが、昼間の手引きや車いすを押す程度の介助が必要なお方であれば旅行費用の30%増し程度の費用で参加し、トイレや入浴介助が必要な方は、介助内容にも寄りますが、50%から100%の割り増し費用で参加を実現してきた実績があります。詳しくは90円切手を同封の上、郵便で下記へ。

NPO法人 ジャパン・トラベルボランティア・ネットワーク(JTVN)

〒206-0011 東京都多摩市関戸 4-4-1-801 電話&fax 042-372-8501 郵便振替番号 00120-0-33742

(写真はすべてイメージです)